

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 3 月 19 日(2024.3.19)

【公開番号】特開 2024-15026(P2024-15026A)
【公開日】令和 6 年 2 月 1 日(2024.2.1)
【年通号数】公開公報(特許)2024-020
【出願番号】特願 2023-198379(P2023-198379)
【国際特許分類】
A 6 1 F 2/16(2006.01)
【F I】
A 6 1 F 2/16

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 3 月 11 日(2024.3.11)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

対象の水晶体嚢内に設置するための調節式眼内レンズ(A I O L)システムであって、前記 A I O L システムは、
調節式レンズユニットであって、前記調節式レンズユニットは、
第 1 の光学構成要素(4 3 1 0)を有する第 1 の構成要素(4 3 4 0 a)と、
前記第 1 の光学構成要素(4 3 1 0)に対して後方に第 2 の光学構成要素(4 3 5 0)を有する第 2 の構成要素(4 3 4 0 b)と、
前記第 1 の光学構成要素(4 3 1 0)と前記第 2 の光学構成要素(4 3 5 0)との間のチャンバ(4 3 0 5)と、
前記チャンバ(4 3 0 5)の周囲に少なくとも部分的に延在する流体貯蔵部(4 3 0 3)と
と
を含み、前記チャンバ(4 3 0 5)および前記流体貯蔵部(4 3 0 3)は、流体連通しており、前記流体貯蔵部(4 3 0 3)に加えられる力に応じて、光学流体が前記流体貯蔵部(4 3 0 3)と前記チャンバ(4 3 0 5)との間を流れることができ、前記チャンバ(4 3 0 5)内の前記光学流体および前記第 1 の光学構成要素(4 3 4 0 a)は、前記流体貯蔵部(4 3 0 3)に加えられる前記力に基づいて動的に変化する光学度数を規定する、調節式レンズユニットと、
一定の光学度数を有する固定レンズ(4 3 3 0)であって、前記固定レンズ(4 3 3 0)が前記調節式レンズユニットの前記第 1 の光学構成要素(4 3 4 0 a)の前方にありかつ
前記第 1 の光学構成要素(4 3 4 0 a)から離間されるように、前記固定レンズ(4 3 3 0)が、前記調節式レンズユニットに取り外し可能に結合されるよう構成されている、固定レンズ(4 3 3 0)と
を備える、A I O L システム。

30

40

【請求項 2】
前記チャンバ(4 3 0 5)は、寸法および/または形状を有し、前記流体貯蔵部(4 3 0 3)に加えられる前記力に応じた前記第 1 の光学構成要素(4 3 1 0)の偏向は、前記チャンバ(4 3 0 5)の前記寸法および/または形状を変化させる、請求項 1 に記載の A I O L システム。
【請求項 3】

50

前記第 1 の光学構成要素の偏向は、前記第 1 および第 2 の光学構成要素（4310 および 4350）の内面間の分離距離を変化させる、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 4】

前記第 1 の光学構成要素（4310）の偏向は、前記第 1 の光学構成要素（4310）の曲率半径を変化させる、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 5】

前記第 1 の光学構成要素（4310）は、前記チャンバ（4305）と前記流体貯蔵部（4303）との間の流体移動に応じて、中立圧力状態の平面形状から湾曲した形状へ偏向するように構成されている偏向可能部材を備える、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 6】

前記第 1 の光学構成要素（4310）の形状と組み合わせた前記チャンバ（4305）内の前記光学流体によって提供される前記光学度数は、前記 A I O L システムの前記光学度数の変化の一部を生じさせる、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 7】

前記第 1 の光学構成要素（4310）および / または前記第 2 の光学構成要素（4350）は、光学度数をもたらさない構成となるように付勢される、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 8】

前記流体貯蔵部（4303）は、前記第 1 および第 2 の光学構成要素（4310 および 4350）の周囲を連続して円周方向に延在する、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 9】

前記流体貯蔵部（4303）に加えられる前記力に応じて、前記第 2 の光学構成要素（4350）は、前記第 1 の光学構成要素（4310）より小さく変形するか、または、全く変形しないように構成されている、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 10】

前記固定レンズ（4330）は、前記第 1 の構成要素（4340 a）に解放可能に取り付けられるように構成されている、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 11】

前記固定レンズ（4330）の前方位位置付けは、前記固定レンズ（4330）が、前記調節式レンズユニットがその場にある間に、前記調節式レンズユニットから取り外され、別の固定レンズと取り替えられることを可能にする、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 12】

前記固定レンズ（4330）は、前記第 1 の構成要素（4340 a）にスナップ嵌合するように構成されている、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 13】

前記固定レンズ（4330）は、前記固定レンズ（4330）の第 1 の外縁を有し、前記第 1 の構成要素（4340 a）は、第 2 の外縁を有し、前記固定レンズ（4330）の前記第 1 の外縁は、前記第 1 の構成要素（4340 a）の前記第 2 の外縁内に位置付けられるように構成されている、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 14】

前記固定レンズは、円環レンズである、請求項 1 に記載の A I O L システム。

【請求項 15】

前記固定レンズは、正または負の固定力を有する、請求項 1 に記載の A I O L システム。

10

20

30

40

50